紫波町国民健康保険
第３期 データヘルス計画
第４期 特定健康診査等実施計画

概要版

令和６年（2024）年度～令和11年（2029）年度

令和6年3月
岩手県紫波町

1　計画の目的と期間

紫波町国保は **健康寿命の延伸** と **生活の質の維持・向上** を目指します。
本計画の期間は、令和６年度から令和11年度までの６年間とします。

2　紫波町国保の現状

紫波町国保の被保険者数は、人口のおよそ20%であり、今後更なる少子高齢化により、一人当たり医療費の増加が予想されます。

医療費分析から見えてきた“生活習慣病予防”の必要性

医療費を分析すると、脳血管疾患による入院患者が国や県と比較して、高い傾向にあります。また、基礎疾患をもつ被保険者の外来医療費は糖尿病、高血圧症、脂質異常症など生活習慣病を原因とするものが上位を占めています。
このことから、生活習慣病予防への取組が非常に重要です。

(1) 重篤な疾患をもつ被保険者入院受診率

重篤な疾患	受診率（※）						
	紫波町	国	県	同規模	国との比		
					紫波町	県	同規模
虚血性心疾患（入院）	3.6	4.7	3.3	4.8	0.78	0.69	1.02
脳血管疾患（入院）	15.8	10.2	12.5	10.1	1.55	1.23	0.98
慢性腎臓病（透析あり）	19.3	30.3	25.2	30.2	0.64	0.83	1.00

(2) 基礎疾患をもつ被保険者の受診率

基礎疾患及び慢性腎臓病（透析なし）	受診率（※）						
	紫波町	国	県	同規模	国との比		
					紫波町	県	同規模
糖尿病	863.3	651.2	781.8	710.7	1.33	1.20	1.09
高血圧症	1077.5	868.1	1022.5	934.5	1.24	1.18	1.08
脂質異常症	758.1	570.5	576.1	607.6	1.33	1.01	1.07
慢性腎臓病（透析なし）	35.1	14.4	17.8	15.4	2.43	1.23	1.06

健診結果分析から見えてきた“特定健診・特定保健指導”の大切さ

特定健康診査の受診率は県内でも高いものの、一定数健康状態不明者が存在します。
また、メタボリックシンドローム該当者の抑制のためにも、特定健康診査及び特定保健指導の更なる取組が必要です。

(1) 特定健康診査未受診者の状況

		40-64歳		65-74歳		合計		
		人数（人）	対象者に占める割合	人数（人）	対象者に占める割合	人数（人）	対象者に占める割合	特定健診受診者・未受診者に占める割合
対象者数		1,597	-	3,191	-	4,788	-	-
特定健診受診者数		605	-	1,787	-	2,392	-	-
	生活習慣病_治療なし	222	13.9%	288	9.0%	510	10.7%	21.3%
	生活習慣病_治療中	383	24.0%	1,499	47.0%	1,882	39.3%	78.7%
特定健診未受診者数		992	-	1,404	-	2,396	-	-
	生活習慣病_治療なし	465	29.1%	333	10.4%	798	16.7%	33.3%
	生活習慣病_治療中	527	33.0%	1,071	33.6%	1,598	33.4%	66.7%

(2) 特定健康診査の受診率

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（※）	令和元年度と令和4年度の差
特定健診対象者数（人）		5,133	5,086	4,950	4,752	-381
特定健診受診者数（人）		3,054	1,467	2,476	2,412	-642
特定健診受診率	紫波町	59.5%	28.8%	50.0%	50.8%	-8.7
	国	38.0%	33.7%	36.4%		
	県	47.9%	42.5%	45.1%		

(3) 特定保健指導の実施率

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（※）	令和元年度と令和4年度の差
特定健診受診者数（人）		3,054	1,467	2,476	2,412	-642
特定保健指導対象者数（人）		427	213	337	319	-108
特定保健指導該当者割合		14.0%	14.5%	13.6%	13.2%	-0.8
特定保健指導実施者数（人）		91	2	8	41	-50
特定保健指導実施率	紫波町	21.3%	0.9%	2.4%	12.9%	-8.4
	国	29.3%	27.9%	27.9%		
	県	25.0%	29.4%	26.9%		

※　令和４年度の国と県の受診率については、現時点では公表されていないため、一部が空欄になっております。
（令和６年２月26日現在）

3　第３期データヘルス計画の全体像

第３期データヘルス計画では、５つの課題に対して優先順位をつけて、下記の個別保健事業に取り組みます。個別事業を通じて、健康課題の解決・改善を図り、最終的に「健康寿命の延伸」を目指します。

課題①
脳血管疾患による入院や死亡率が国と比べて高い傾向にあります。

課題②
糖尿病等の医療費が国や同規模自治体と比べて高い傾向にあります。

課題③
特定健康診査を受診せず、自身の健康状態を把握していない人がいます。

課題④
メタボリックシンドローム該当者の割合が高いものの、特定保健指導を利用していない人がいます。

課題⑤
一人当たり医療費が増加傾向にあり、今後も増加する見込みです。

対策となる保健事業

事業①	事業②	事業③	事業④	事業⑤
特定健康診査	特定保健指導	重症化予防	健康教育	後発医薬品の普及

中期的な「目標」
①脳血管疾患の発症率減少 ②人工透析患者の増加抑制

長期的な「目標」
健康寿命の延伸

４　個別保健事業の目標値

各種事業の成果指標は以下の通りとし、町民課及び健康福祉課が中心となり取り組みます。

事業番号	個別保健事業	成果指標	策定時実績 令和４年度	最終評価時 令和11年度
1	特定健康診査	特定健康診査受診率	50.80%	60.00%
2	特定保健指導	特定保健指導実施率	12.9%	60.00%
3	重症化予防	受診勧奨後の受診割合	血糖　57.7% 血圧　49.3%	血糖　70.00% 血圧　70.00%
4	健康教育	特定健康診査受診者の内 Ⅰ度高血圧以上の人の割合	37%	30.00%
5	後発医薬品の普及	切替率（年度末時点）	17.90%	21.00%

※概要版では成果指標のみ記載

５　計画の評価方法

各保健事業は、関係各課による協議によりＰＤＣＡサイクルによる評価、改善を行い、その結果について紫波町国保運営協議会にて報告を行います。

また、令和８年度に中間評価を行い、計画全体の進捗状況などを勘案したうえで実施方法や数値目標の見直しを行います。

各年度の評価方法

<table>
<tr><th>評価項目</th><th>評価方法</th><th>達成率</th><th>各年度の評価</th><th>最終評価</th></tr>
<tr><td rowspan="2">アウトカム評価
（成果指標の評価）</td><td rowspan="4">実績値
―――
各年度の目標値

上記算定式により、達成率を算出し評価する</td><td>80%以上</td><td>a</td><td rowspan="4">各年度の実績によりＡ～Ｄを決定</td></tr>
<tr><td>50%以上</td><td>b</td></tr>
<tr><td rowspan="2">アウトプット評価
（量的指標の評価）</td><td>50%未満</td><td>c</td></tr>
<tr><td>評価不能</td><td>d</td></tr>
</table>

紫波町　国民健康保険
第３期データヘルス計画・第４期特定健康診査等実施計画
概要版

発行・編集　紫波町役場　生活部　町民課、健康福祉課
所在地　　〒028-3392　岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前二丁目３番地１
電話番号　　019-672-2111